

未来生活者発想×SDGsフォーラム 「ネイチャーポジティブをビジネス機会に変える」

2023年
12月14日 木

13:00 ~ 15:00

HAKUHODO 経済と社会の
ダブルインパクト
SDGs PROJECT

登壇者



2003年環境省入省。炭素税(現:地球温暖化対策税)の制度設計、自治体の温暖化対策のご支援(環境モデル都市など)、公害健康被害者の補償、東電福島第一原発の除染等に携わる。2012年にコーネル大学公共政策大学院にて修士号取得。2020年4月から千葉商科大学准教授(出向)。2022年8月より現職となり、生物多様性の「当たり前化」に取り組む。2022年12月の生物多様性条約締約国会議(COP15)や、2023年4月のG7気候・エネルギー・環境大臣会合にも交渉官として参加。

濱島 直子氏 環境省 生物多様性主流化室長



マーケティングのワンダーマン、イノベーション・コンサルティングのIDEO Tokyoを経て、2023年国際NGOコンサベーション・インターナショナル・ジャパンのカントリー・ディレクターに就任。日本人の母とアメリカ人の父のもと、東京の多文化コミュニティで様々な価値観に触れながら育つ。20年以上にわたり、あらゆる規模のクリエイティブプロジェクトをリードし、IDEO Tokyoでは、高齢者向けの医療機器や農業システムのデザイン、循環型デザインなど多岐にわたるプロジェクトに携わる。サステナビリティこそが世界でもっとも大事なイノベーション・チャレンジだと強く感じ、キャリアを転換。現職までの経験を活かし、自然と調和したビジネスや経済をデザインすることを志している。

ジュール・アメリア氏 一般社団法人コンサベーション・インターナショナル・ジャパン(CIジャパン)カントリー・ディレクター



大手電機企業・外資系SierのAIコンサルタント等を経て、PwCにて入社。PwCコンサルティングでは、生物多様性・ネイチャーポジティブをリーダーとして担当し、生物多様性・ネイチャーポジティブ分野のビジネスコンサルティングを実施。2023年~2024年で日本経済社会を「ネイチャーポジティブ」に移行することに、全力を注いでいる。東北大学 環境科学研究科 高度環境政策・技術マネジメント人材養成ユニット修了(修士)、生物多様性・環境ビジネス分野での20年のNGO活動歴がある。

服部 徹氏 PwC コンサルティング合同会社 サステナビリティイニシアティブ 及び テクノロジーデジタル事業部 シニアマネージャー



広告づくりの現場で自動車、化粧品、家庭用品など、多岐に渡る業界の広告マーケティングやブランディングにたずさわる。その経験を活かし、活動フィールドを生活者発想・未来発想に軸足を置いた事業・商品・人材開発、プラットフォームづくりなどにうつして活動中。経産省GXリーグでは「2050未来像策定」を担当。東京工業大学「未来社会DESIGN機構」委員、日本科学技術振興機構「サイエンスアゴラ」委員、環境省「2050年を見据えた地域循環共生圏検討業務」委員。

根本 かおり 株式会社博報堂 ブランド・イノベーション・デザイン局 イノベーションプランニングディレクター

※内容は変更になる場合があります

Opening ご挨拶 博報堂 SDGs プロジェクト共同リーダー 辻田 敏宏

第一部 キーノートスピーチ

- Keynote #1** 「ネイチャーポジティブ経済に向けた政府の取組と企業への期待」
環境省 濱島 直子氏
- Keynote #2** 「世界の潮流から企業や生活者に期待すること」
一般社団法人 コンサベーション・インターナショナル・ジャパン (CI ジャパン) ジュール・アメリア (Amelia Juhl) 氏
- Keynote #3** 「ネイチャーポジティブとビジネスイノベーション」
PwC コンサルティング合同会社 服部 徹氏
- Keynote #4** 「未来生活者発想で発見するネイチャーポジティブの機会」
株式会社博報堂 根本 かおり

第二部 パネルディスカッション

Theme 「ネイチャーポジティブをビジネス機会に変える視点」
パネリスト：濱島 直子氏、ジュール・アメリア氏、服部 徹氏、根本 かおり

Closing ご挨拶 博報堂 SDGs プロジェクト共同リーダー 兎洞 武揚

未来生活者発想で「ネイチャーポジティブ社会」をつくる手がかりを探ります。

「ネイチャーポジティブ」という言葉を聞いたことがありますでしょうか。「ネイチャーポジティブ」とは、生物多様性の損失を止め、回復・再生させることを意味し、「脱炭素」に続いて企業にとっての重要テーマになりつつあります。

企業の活動は、人々の暮らしや、社会、自然と密接にかかわっており、企業のサプライチェーンと自然とのつながりは多種多様です。ネイチャーポジティブへの取り組みは、企業が独自のモノサシを持つチャンスであり、リスクに備えるだけではなく、ネイチャーポジティブとビジネス機会の拡大を同時に実現するチャンスであると捉えています。

本フォーラムでは、国内外のネイチャーポジティブの推進・実装の最前線で活躍する専門家・有識者をお招きし、ビジネス機会の拡大や企業価値を向上させるために企業がネイチャーポジティブの実現に向けて取り組む、はじめの一歩のヒントをお届けします。

お申し込みはこちら

<https://h-mp-seminar.jp/public/application/add/1367>



アジェンダ

概要